

はじめに

武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス（以下、武蔵野プレイス）は武蔵境駅前にある公共施設である。地下2階には青少年向けのフロアがあり、青少年の多様な活動を支援するために様々な事業を実施している。

本調査は今後の事業運営やイベント企画、コロナ禍においても実施できる新規事業形態や、既存事業をどのように新しい生活様式に適応させるかについて模索するべく実施した。

調査期間について

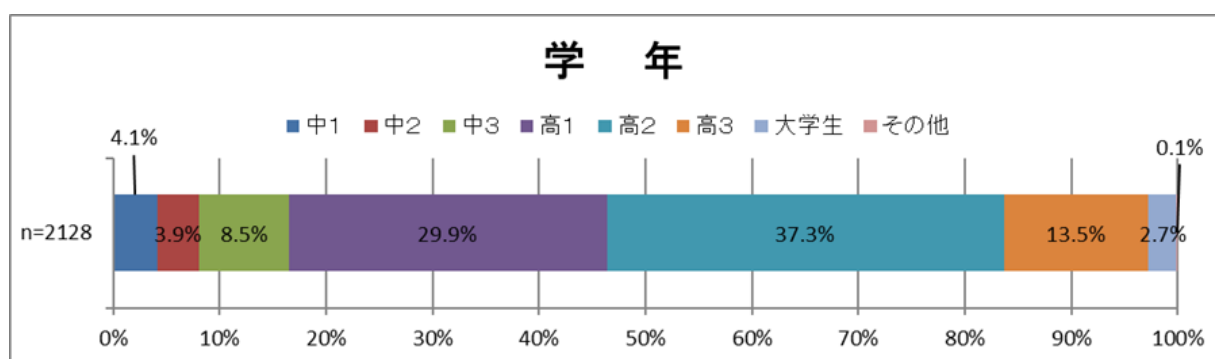
令和2年9月15日（火）～10月15日（木）

配布先について

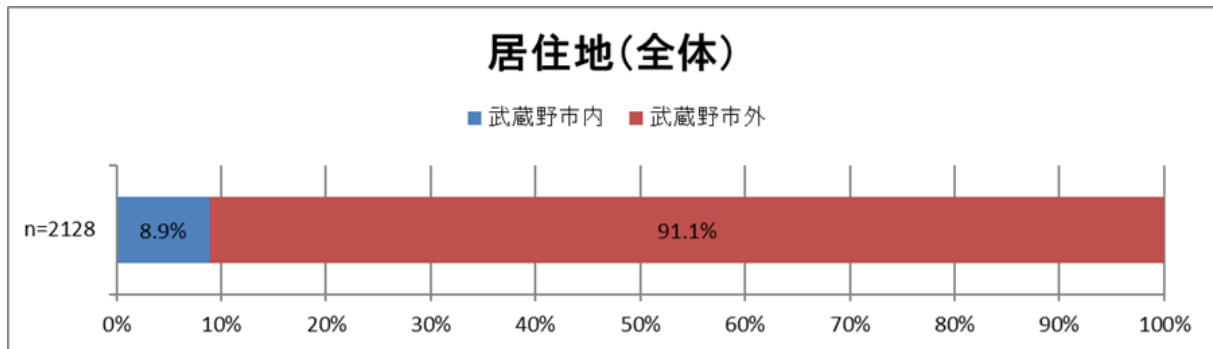
部署名・学校名・施設名	配布枚数	回収枚数	備考
都立・私立中学校(3校)	445	376	
都立・私立高等学校(5校)	2358	2209	
近隣施設(1施設)	50	68	
武蔵野プレイス館内	60	55	
街頭調査	88	83	
合 計	3001	2791	うち有効回答数2128件(有効回収率70.9%)

本調査は、武蔵野プレイスにおける青少年向けの事業運営やイベントの企画考案の参考とすることを目的としており、中学生以上の青少年（20歳になった年の年度末までの方）を対象とした。武蔵野プレイス館内や街頭（JR 武蔵境駅周辺）での調査、武蔵野プレイス近隣の中学・高等学校等への配布調査など様々な方法で実施した。

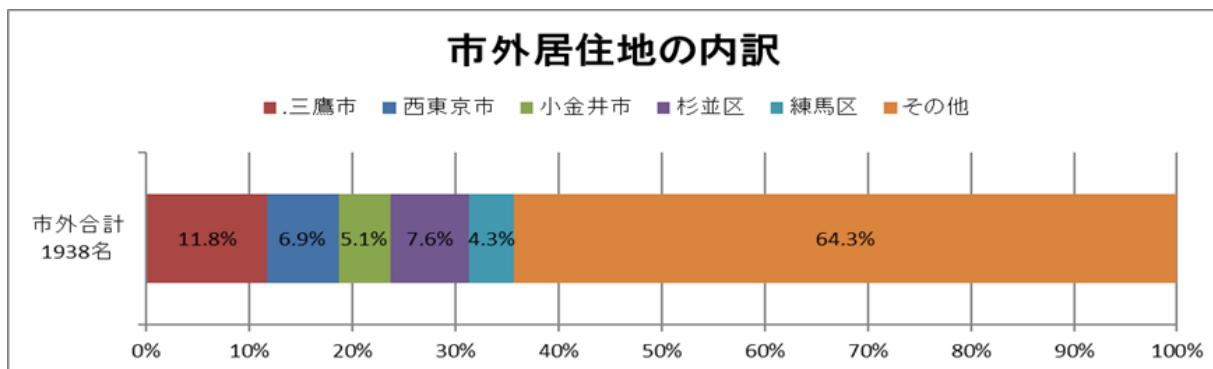
回答者について



	中1	中2	中3	高1	高2	高3	大学生	その他
件数	88	83	180	637	793	288	57	2
割合	4.1%	3.9%	8.5%	29.9%	37.3%	13.5%	2.7%	0.1%



	武蔵野市内		武蔵野市外	
	件数	割合	件数	割合
全体	190	8.9%	1938	91.1%
中学生	51	14.5%	300	85.5%
高校生	131	7.6%	1587	92.4%
大学生・その他	8	13.6%	51	86.4%

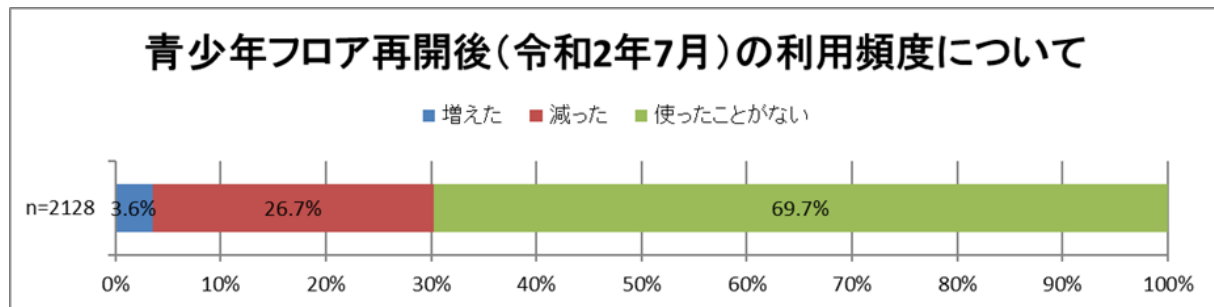


	三鷹市	西東京市	小金井市	杉並区	練馬区	その他
件数	228	134	98	147	84	1247
割合	11.8%	6.9%	5.1%	7.6%	4.3%	64.3%

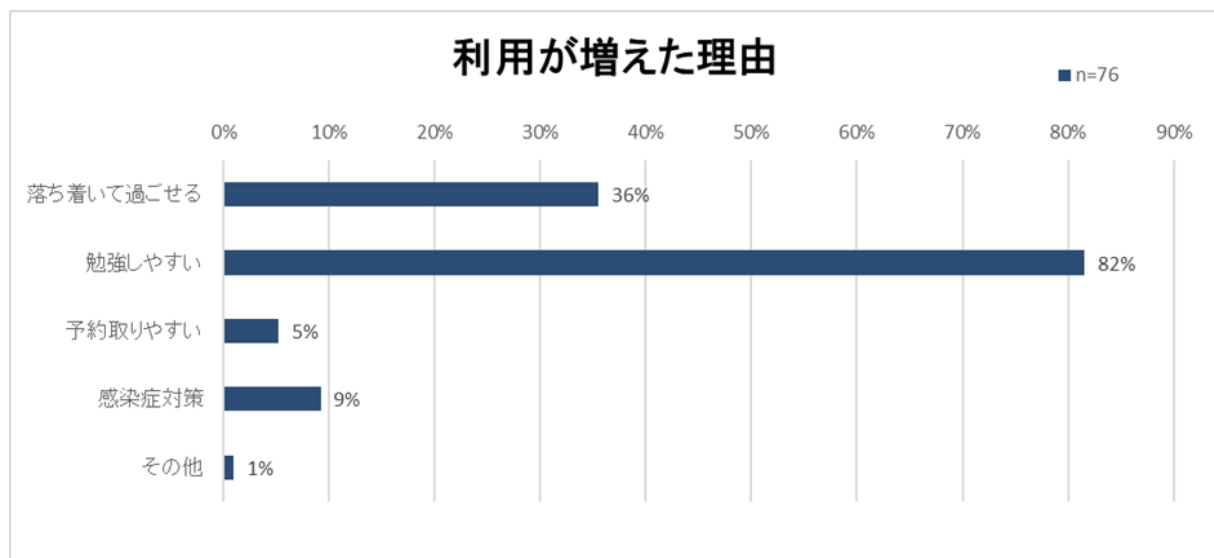
全体の配布枚数に占める近隣高等学校の割合が高かったため、約8割が高校生続いて中学生が約2割を占め、回答者はほぼ中高校生となった。また、高校生に関しては受験生である3年生を除いた形で回答にご協力いただいた学校が多く、回答者は1、2年生が中心となった。居住地に関しては、武蔵野市外居住者が約9割となり、武蔵野市内居住者は1割にも満たなかった。市外居住者の内訳としては近隣地区（三鷹市、西東京市、小金井市、杉並区、練馬区）が合算して4割弱程度と、幅広い地域の居住者が対象となっている。

新型コロナウイルス感染症拡大後(令和2年7月末以降)の青少年フロア利用頻度について

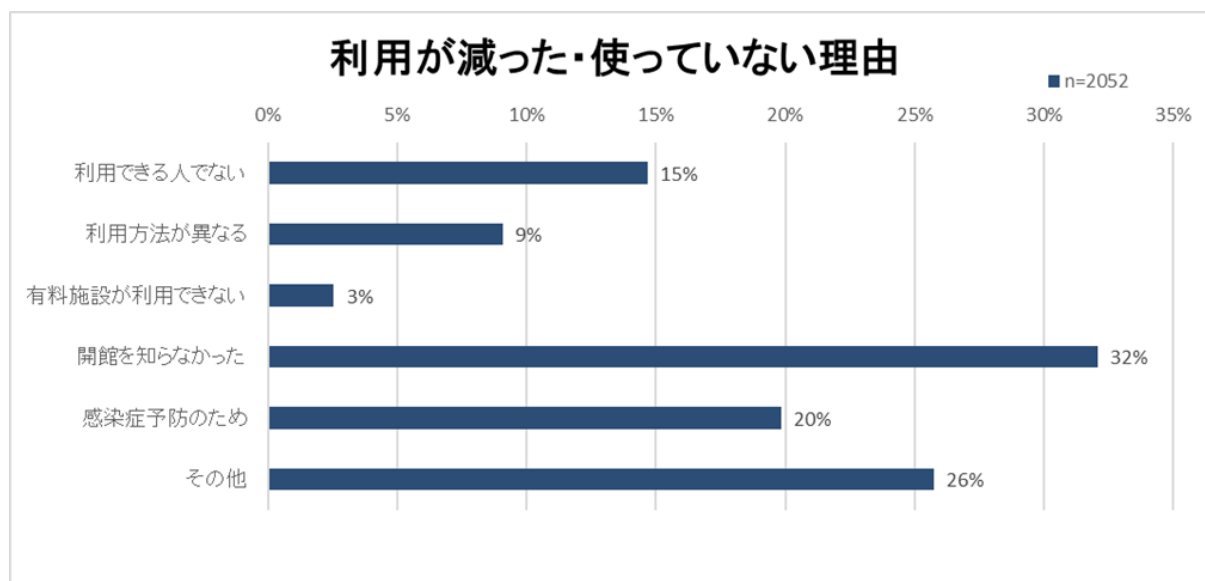
武蔵野プレイスの地下2階には、中高生を中心とした青少年の多様な活動を支援することを目的としたフロアがあり、無料のラウンジスペースのほか、サウンドスタジオ、パフォーマンススタジオ等の有料施設を青少年向けに開放している。令和2年3月から青少年フロアは新型コロナウイルス感染症の影響で一時閉鎖していたが、同年7月より運用方法を一部変更して再開した。



	増えた	減った	使ったことがない	合計
全体	76	568	1484	2128
中学生	14	114	223	351
高校生	62	438	1218	1718
大学生・その他	0	16	43	59



回答件数	落ち着いて過ごせる	勉強しやすい	予約取りやすい	感染症対策	その他	合計
	27	62	4	7	1	101



回答件数

利用できない人ではない	利用方法が異なる	有料施設が利用できない	開館を知らなかった	感染症予防のため	その他	合計
300	185	52	655	407	532	2131

「その他」の内訳

202 件 施設を知らない、利用したことがない

129 件 理由があって利用していない（時間がない、部活で行けない、校則で下校途中に寄れない、通学以外で武蔵境に来ない、他の場所で勉強している 等）

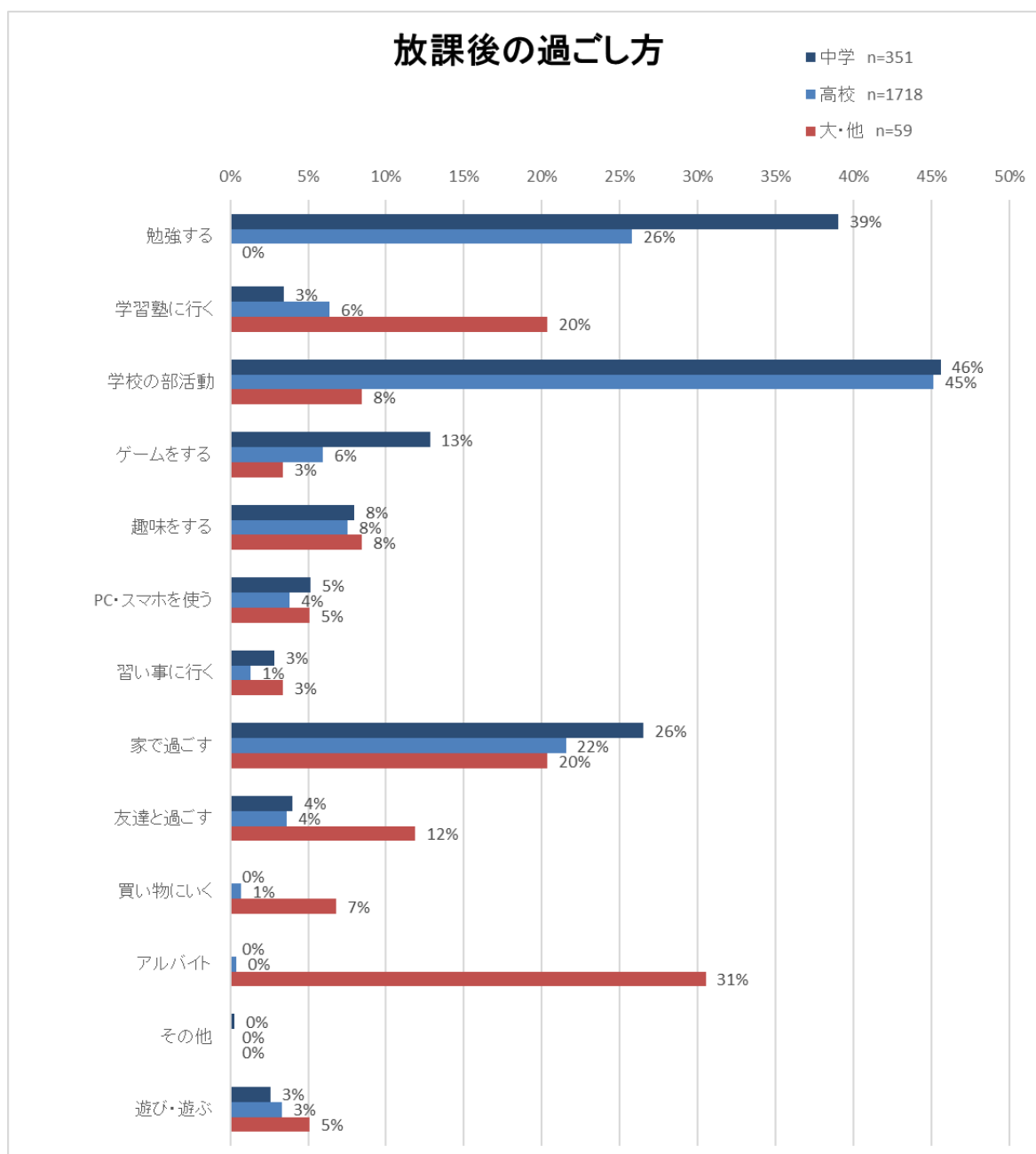
141 件 理由が曖昧で利用していない（行く気がしない、機会がない、行く必要がないから 等）

11 件 「特になし」 19 件 無記入

青少年フロア再開後の利用頻度が増えた青少年は 3.6%と割合としては非常に少なかった。うち、利用頻度が増えた理由として、「落ち着いて過ごせる」を挙げた者が 36%、「勉強しやすい」を挙げた者が 82%いた。再開後、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてフロア内での会話禁止や定員削減といった運用ルールの変更を行った結果、フロア内が静かで勉強しやすい環境になったことに魅力を感じた青少年が多くみられた。

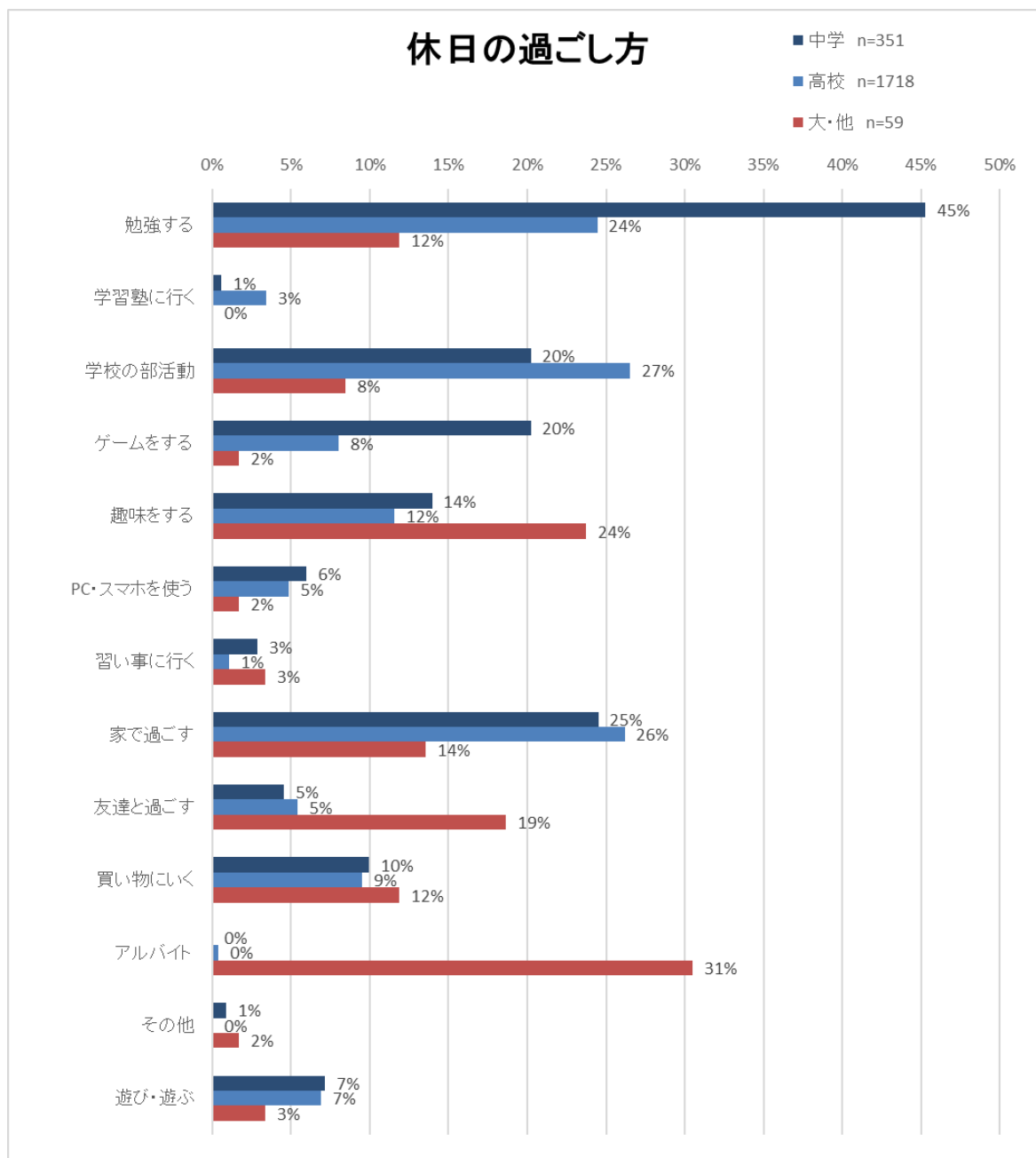
青少年フロア再開後の利用頻度が減った青少年は 26.7%、フロアを使っていない青少年は 69.7%だった。理由として「利用できない人ではない」を挙げたものが 15%、「利用方法が異なる」を挙げたものが 9%と、再開後のフロアの運用ルール（市内在住・在学・在勤者のみ利用可能、会話禁止、複数名利用禁止、貸出物中止など）を挙げた者が一定数いた。また、「感染症予防」を挙げたものは 20%いた。一方、「開館を知らなかった」を挙げた者が 32%、記述欄に「そもそも施設の存在自体を知らない」と書いたものが多くみられるなど、当館の情報を知らない、あるいは受け取っていない青少年が数多くいることがわかった。

青少年の放課後および休日の過ごし方について



	勉強する	学習塾に行く	学校の部活動	ゲームをする	趣味をする	PC・スマホを使う	習い事に行く
中学	137	12	160	45	28	18	10
高校	443	110	775	102	129	65	23
大学生・その他	0	12	5	2	5	3	2
	家で過ごす	友達と過ごす	買い物に行く	アルバイト	その他	遊び・遊ぶ	
中学	93	14	0	0	1	9	
高校	370	62	12	7	1	57	
大学生・その他	12	7	4	18	0	3	

「その他」の回答内訳 2件 病院に行く



	勉強する	学習塾に行く	学校の部活動	ゲームをする	趣味をする	PC・スマホを使う	習い事に行く
中学	159	2	71	71	49	21	10
高校	420	59	456	138	199	83	18
大学生・その他	7	0	5	1	14	1	2
	家で過ごす	友達と過ごす	買い物に行く	アルバイト	その他	遊び・遊ぶ	
中学	86	16	35	0	3	25	
高校	450	93	163	7	0	119	
大学生・その他	8	11	7	18	1	2	

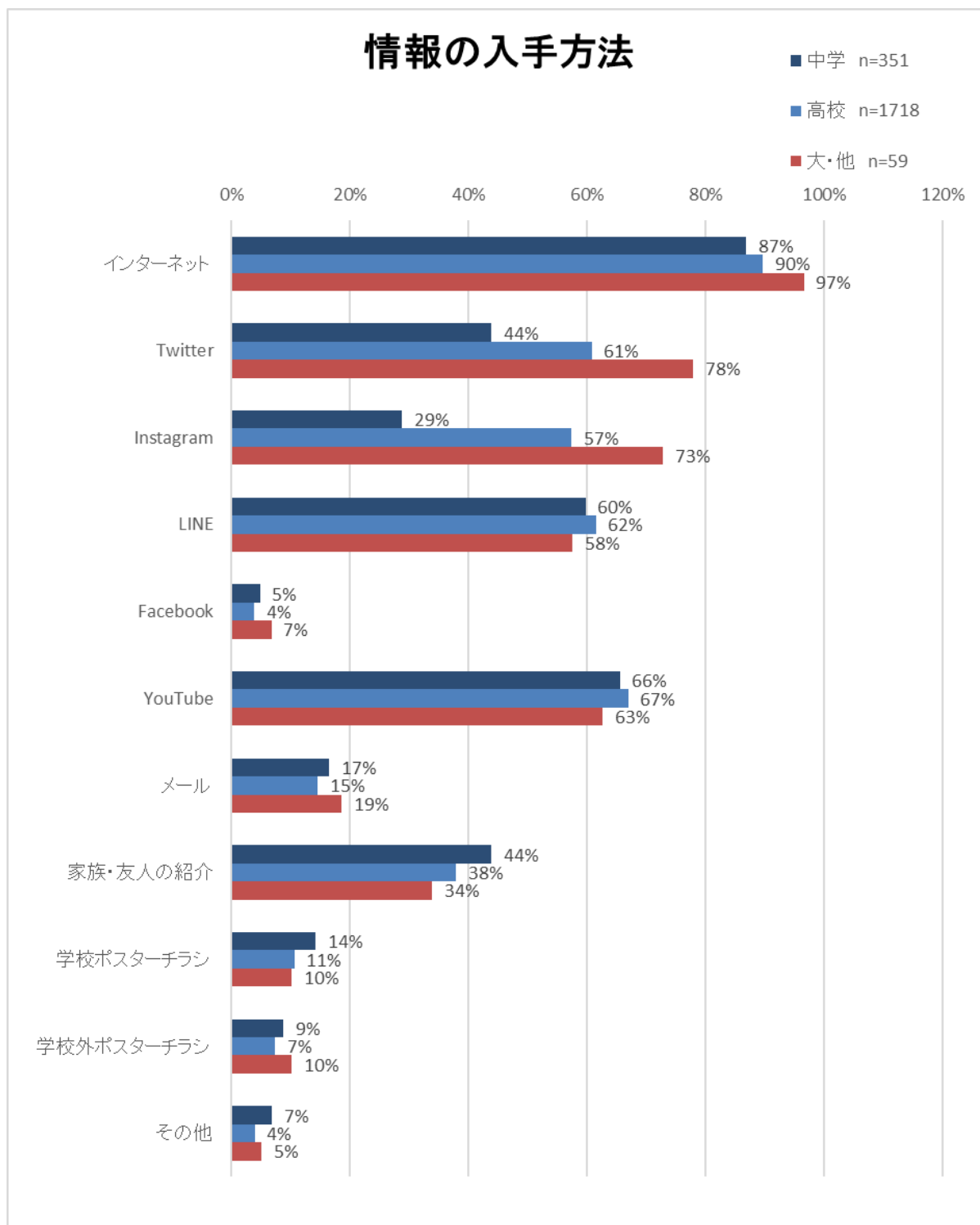
「その他」の回答内訳 「自由に」、「だらだら」、「忙しく過ごしている」

放課後の自身の過ごし方については、「学校の部活動」を挙げた者が44%と最も多く、次いで「勉強する」を挙げた者が27%、「家で過ごす」を挙げた者が22%であった。休日をみると、「勉強する」を挙げた者が28%と最も多く、次いで「家で過ごす」を挙げた者が26%、「学校の部活動」を挙げた者が25%となった。

放課後や休日ともに「学校の部活動」に取り組む中高生の割合が多く、休日は「買い物に行く」や「遊び・遊ぶ」と答えた者の割合も多かった。調査期間は、緊急事態宣言解除後であったため、比較的自宅以外で過ごす選択肢を選ぶことができたのではないかと推測される。

中学・高校別にみていくと、放課後と休日問わず、「勉強する」と挙げた者の割合が、高校生より中学生の方が多かった。中学生が受験を控えた3年生を中心とした調査となっている一方、高校生は受験を控えた3年生の割合が少ないことが影響していると推測される。

広報について



回答件数

	インターネット	Twitter	Instagram	LINE	Facebook	YouTube
中学	305	154	101	210	17	230
高校	1541	1045	987	1058	67	1151
大学・その他	57	46	43	34	4	37
	メール	家族・友人の紹介	学校 ポスターチラシ	学校外 ポスターチラシ	その他	合計
中学	58	154	50	31	24	1334
高校	251	652	182	126	68	7128
大学・その他	11	20	6	6	3	267

「その他」の回答内訳

55件 テレビ

28件 新聞、ニュース番組、ニュースアプリ

7件 本、雑誌

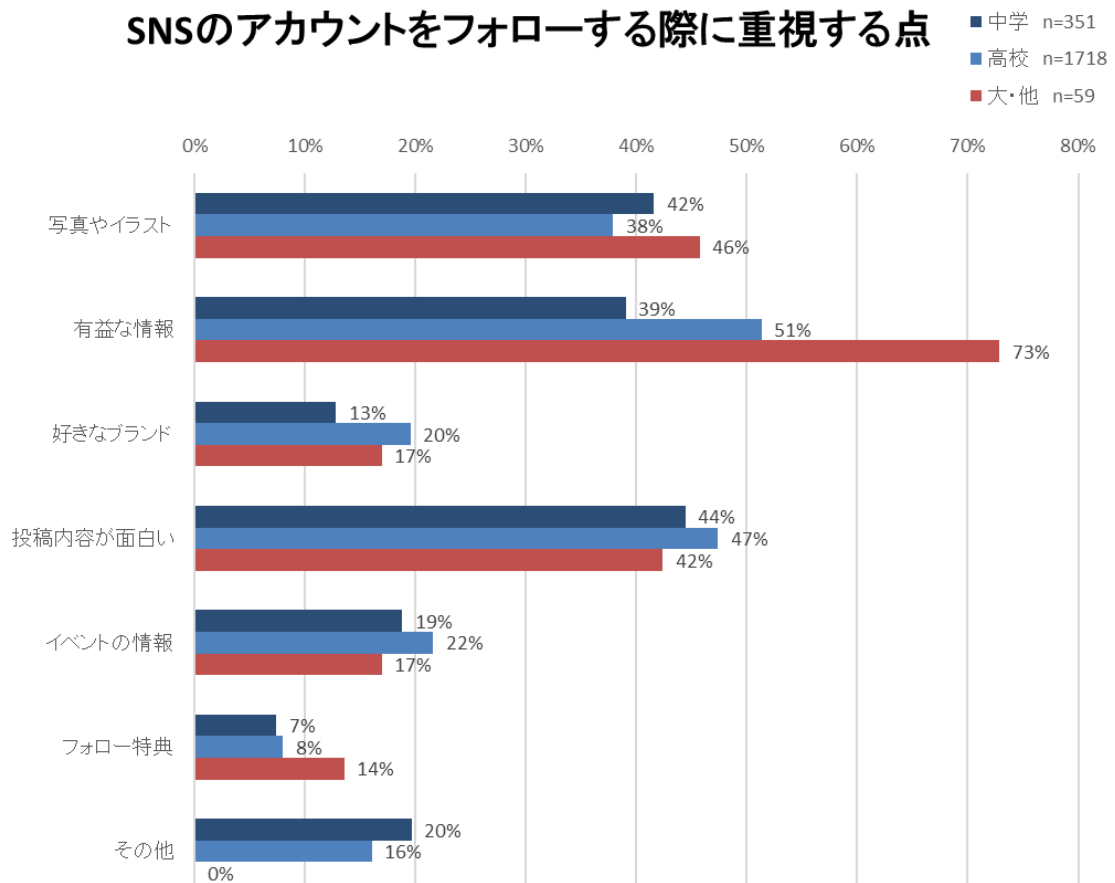
4件 TikTok

2件 情報は入手しない、入手しようと思わない

各1件 YouTube、Discord（ゲームに特化したコミュニケーションアプリ）、Lobi、ニコニコ動画、pixiv

1件 無記入

SNSのアカウントをフォローする際に重視する点



回答件数

	写真やイラスト	有益な情報	好きなブランド	投稿内容が面白い	イベントの情報	フォロー特典	その他	合計
中学	146	137	45	156	66	26	69	645
高校	651	882	336	814	371	138	276	3468
大学生・その他	27	43	10	25	10	8	0	123

「その他」回答内訳

149件 フォローしていない、しない、興味がない、SNS やっていない、スマホ持っていない
 101件 知り合い、友達
 15件 好み（投稿内容、容姿など）
 13件 同じ趣味や共通点がある人
 11件 なんとなく・気分
 9件 フォローバックされた
 8件 安全性（個人情報が見られない、公式アカウントかどうか）
 14件 「特になし」

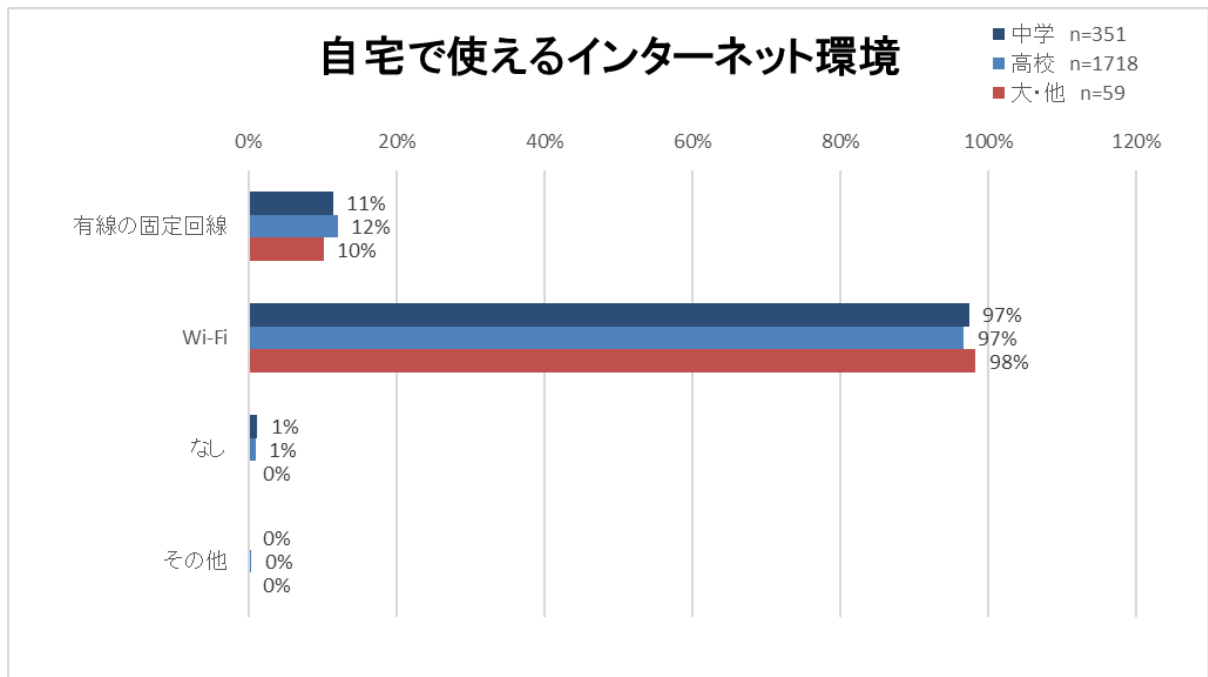
情報の入手方法として「インターネット」を挙げた者が89%と最も多く、次いで「YouTube」を挙げた者が67%、「LINE」を挙げた者が61%となった。従来の青少年フロアの情報発信の中心であった「メール」や「ポスターチラシ」を挙げた者の割合は少なく、「LINE」や「Twitter」などのSNSを情報入手手段とする割合が多かった。

中学・高校別でみていくと、活用しているSNSに差があり、高校生の約6割が「Twitter」や「Instagram」を情報入手の手段として挙げた一方、中学生に関しては「Twitter」を挙げた者が44%、「Instagram」を挙げた者が29%と差がみられた。一方、「YouTube」や「LINE」を挙げた者の割合は、中高生どちらも6割を超えた。

SNSのアカウントをフォローする際に重視する点としては、「有益な情報が得られる」を挙げた者が50%と最も多く、次いで「投稿内容が面白い」を挙げた者が47%、「きれいな写真やイラストが見られる」が39%であった。「フォローすると特典がある」を挙げた者は8%と少なく、特典よりも内容や情報、写真などの投稿を重視する傾向がみられた。

中学・高校別でみていくと、中学生と比べて高校生の方が「有益な情報が得られる」点を重視している割合が多かった。

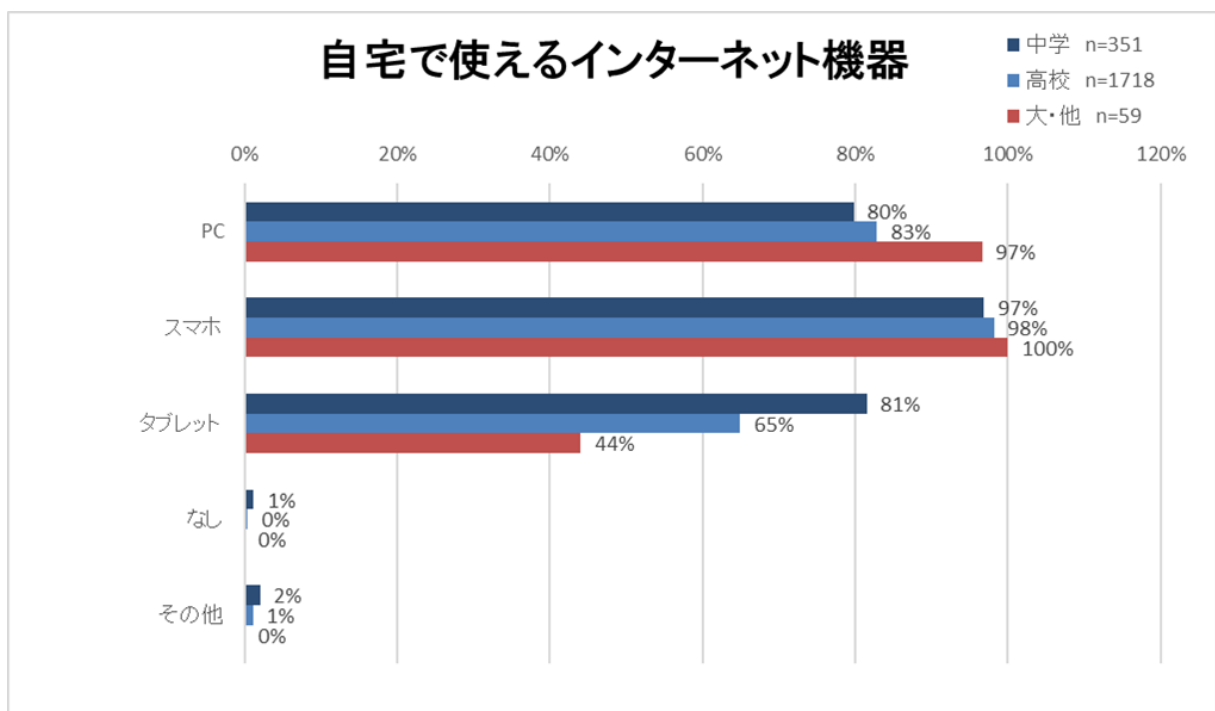
オンライン環境について



回答件数

	有線の固定回線	Wi-Fi	なし	その他	合計
中学生	40	342	4	0	386
高校生	207	1662	16	7	1892
大学生・その他	6	58	0	0	64

「その他」の回答内訳 各3件 わからない 4G回線、モバイルネットワーク、gm Wi-Fi、空欄

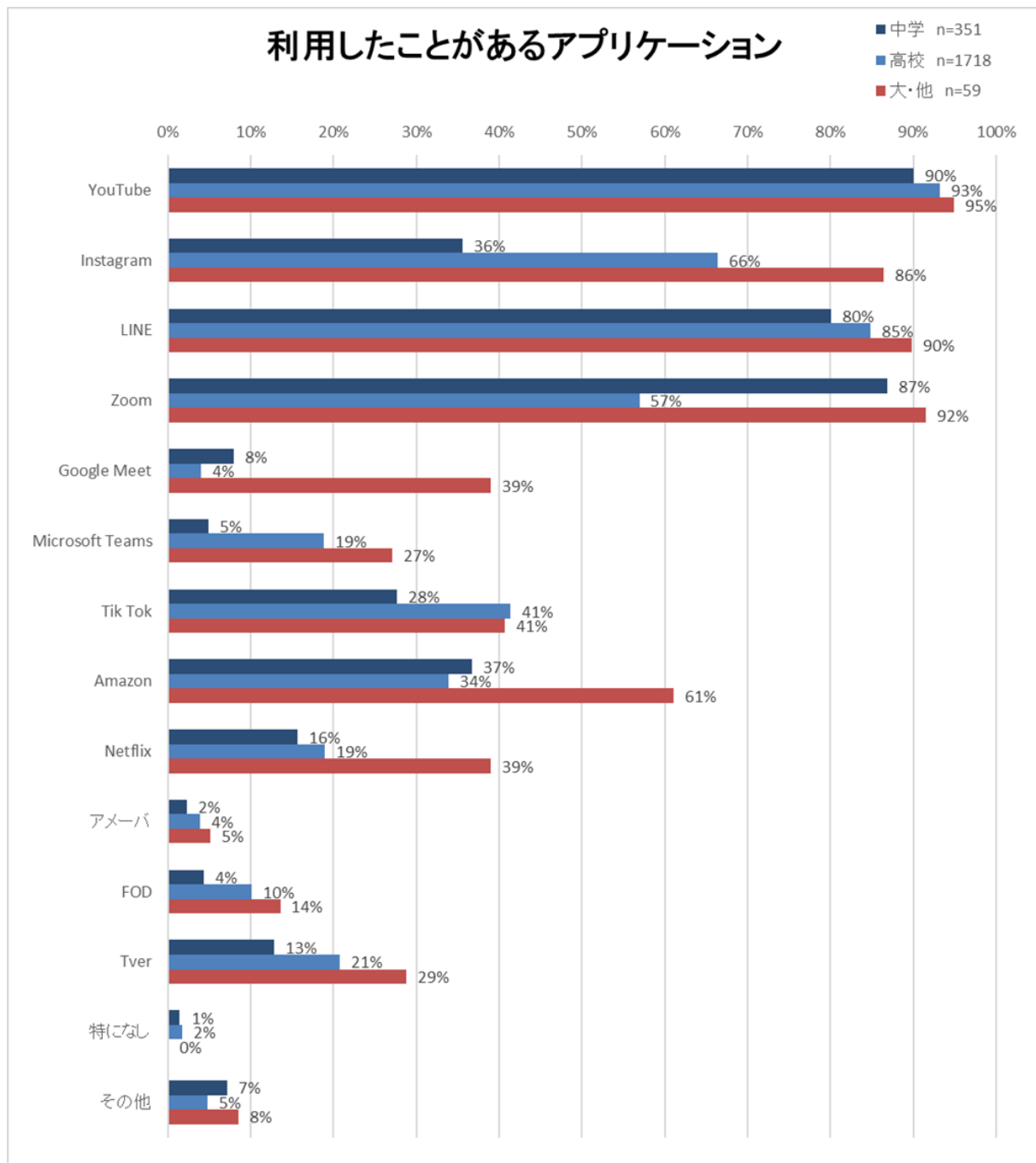


回答件数

	PC	スマホ	タブレット	なし	その他	合計
中学生	280	340	286	4	7	917
高校生	1423	1687	1115	7	19	4251
大学生・その他	57	59	26	0	0	142

「その他」の回答内訳

1 件 iPad 21 件 ゲーム機
2 件 テレビ 1 件 わからない



回答件数

	YouTube	Instagram	LINE	Zoom	Google Meet	Microsoft Teams	Tik Tok	Amazon
中学生	316	125	281	305	28	17	97	129
高校生	1601	1141	1458	978	69	324	711	582
大学生・その他	56	51	53	54	23	16	24	36
	Netflix	アマーバ	FOD	Tver	特になし	その他	合計	
中学生	55	8	15	45	5	25	1451	
高校生	326	67	174	357	29	82	7899	
大学生・その他	23	3	8	17	0	5	369	

「その他」の回答

各1件 YouTube、Discord（ゲームに特化したコミュニケーションアプリ）、Lobi、ニコニコ動画、pixiv

7件 本、雑誌

28件 新聞、ニュース番組、ニュースアプリ

55件 テレビ

4件 TikTok

2件 情報は入手しない、入手しようと思わない

1件 無記入

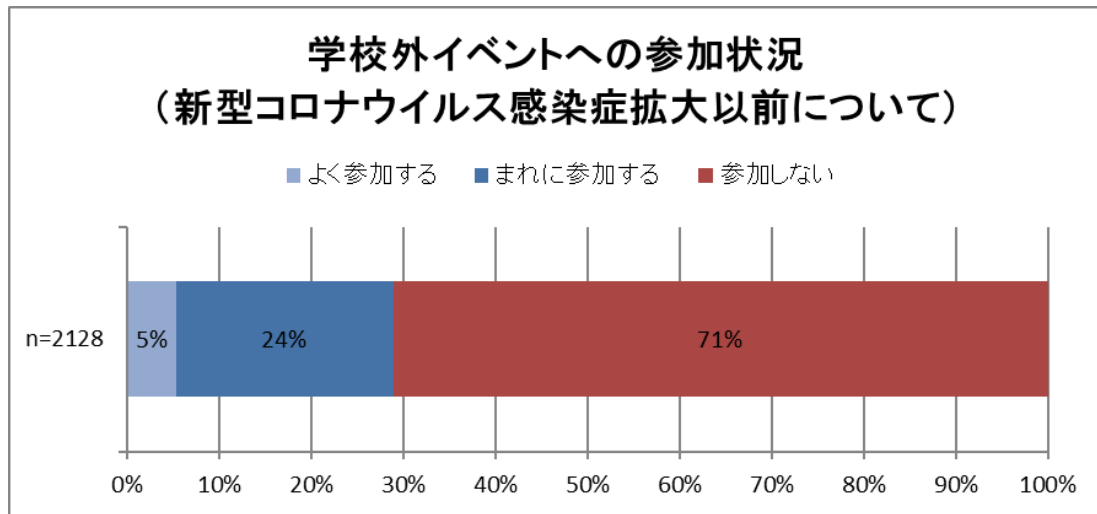
自宅で使用できるインターネット環境については、「Wi-Fi」を挙げた者が97%を占めた。インターネットが使用できる環境にない者は1%にとどまり、ほぼすべての家庭で何らかのインターネット回線に接続できることがわかった。

自宅で使用できるインターネット機器については、「スマートフォン」を挙げた者が98%と最も多く、次いで「PC」を挙げた者が83%であった。タブレット端末については中学・高校で結果がわかれたが、学校の中にはタブレット端末を生徒全員に配布しているところもあるため、結果にばらつきがでたと推測される。

動画再生やオンライン授業で利用したことがあるアプリケーションとしては、「YouTube」を挙げたものが93%と最も多く、次いで「LINE」を挙げたものが85%、「zoom」を挙げたものが63%であった。

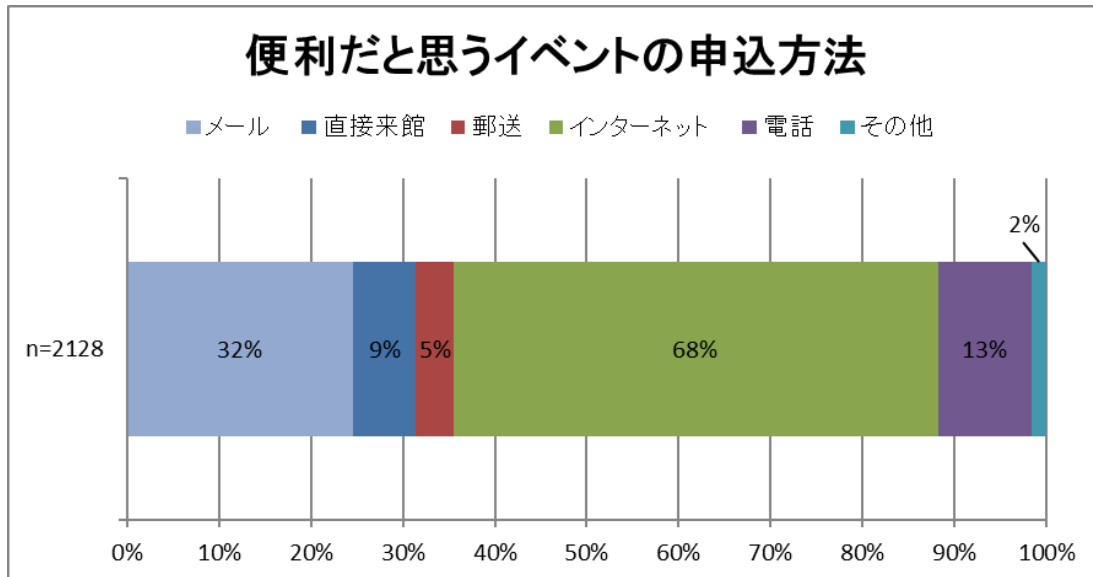
アーカイブやライブ動画を視聴するアプリケーションとしては「YouTube」を使用している割合が圧倒的に多かった。学校の授業等で使用するオンライン上でのコミュニケーションツールとしては「Zoom」の使用率が高かったものの、「YouTube」程シェアを独占しているわけではなかった。

イベント・事業の形式について



回答件数

	よく参加する	まれに参加する	参加しない	合計
全体	113	502	1513	2128
中学生	16	92	243	351
高校生	91	386	1241	1718
大学生・その他	6	24	29	59

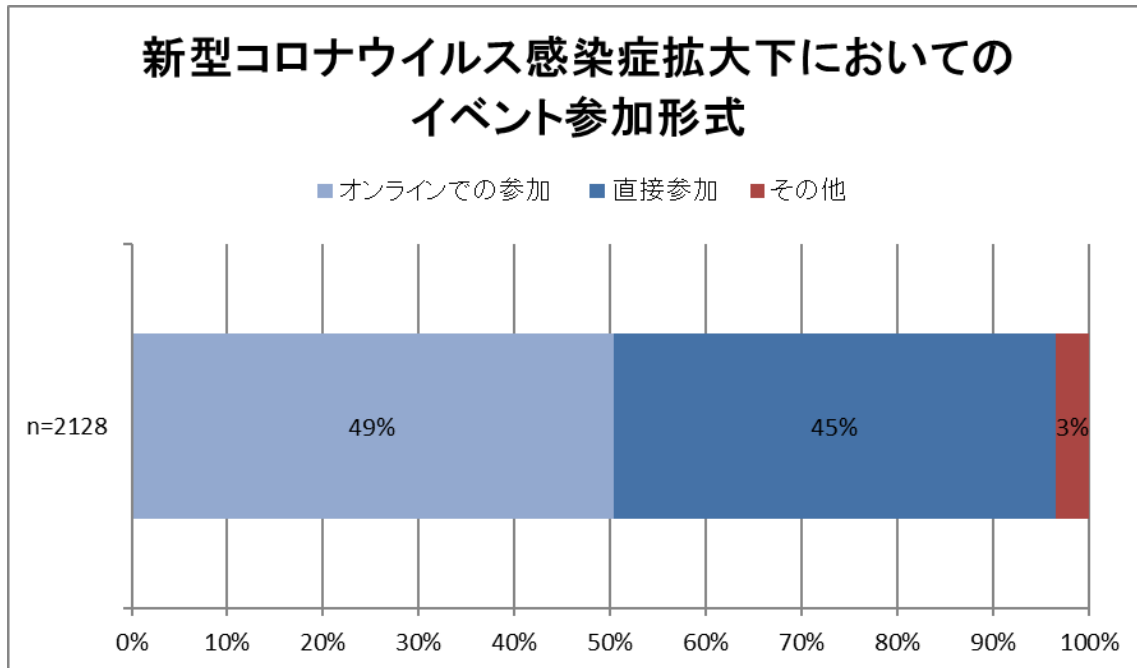


回答件数

	メール	直接来館	郵送	インターネット	電話	その他	合計
全体	680	188	111	1455	280	46	2760
中学生	97	43	22	225	56	13	456
高校生	555	140	86	1186	214	33	2214
大学生・その他	28	5	3	44	10	0	90

「その他」の回答内訳

- 37件 イベントに参加しない、わからない、先生が申込するためわからない
- 3件 アプリ、LINE、スタディサプリ
- 2件 学校での申し込み
- 各1件 FC（ファンクラブ?）、直接行く必要ない方法
- 1件 不明
- 2件 無記入



回答件数

	オンラインでの参加	直接参加	その他	合計
全体	1048	960	72	2080
中学生	173	151	22	346
高校生	845	779	49	1673
大学生・その他	30	30	1	61

「その他」の回答内訳

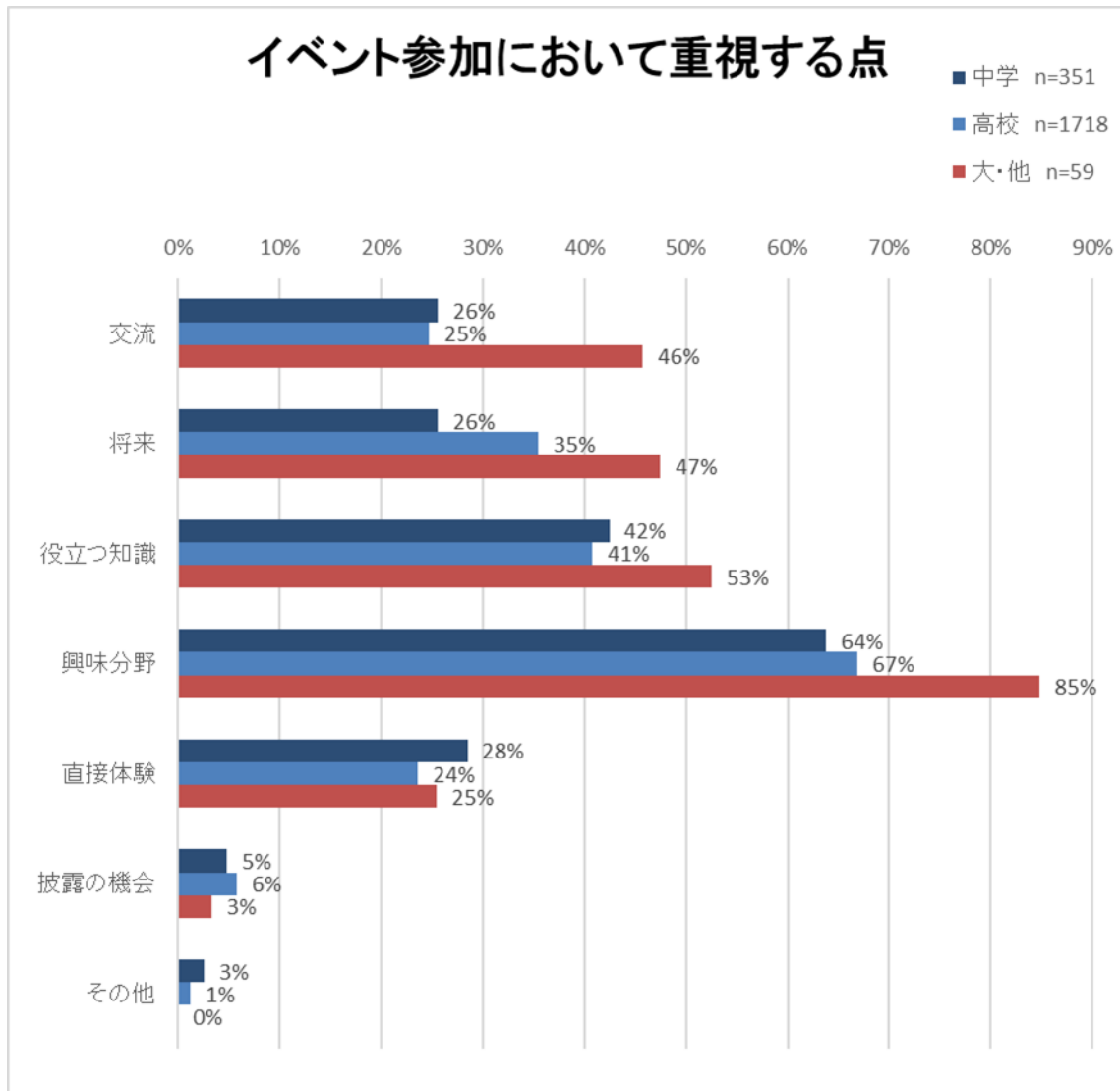
- 48件 参加しない、行かない
- 4件 内容による、場合による
- 1件 参加したいのがない
- 3件 特に考えていない
- 2件 わからない
- 2件 どっちでもよい
- 1件 直接行けるようになるまで待つ
- 1件 「不明」
- 9件 無記入

回答者の学校外イベントへの参加状況としては、約7割の回答者が普段から学校外のイベントに「参加しない」と挙げた。「まれに参加する」と挙げた者は24%で、よく参加すると挙げた者は5%にとどまった。

便利だと感じるイベントの申込方法に関しては「インターネット」と答えた回答が総数の68%と最も多く、「メール」と答えた回答が32%、「電話」と答えた回答が13%を占めた。従来、青少年フロアの主催事業で受付方法の中心であった「直接来館しての申込」は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、9%にとどまった。

イベントの参加形式に関しては、「オンラインでの参加」を希望する者が49%、「直接参加」を希望する者が45%であった。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、「オンラインでの参加」を望む者の割合が直接参加をやや上回る結果となった。

イベント・事業の内容について

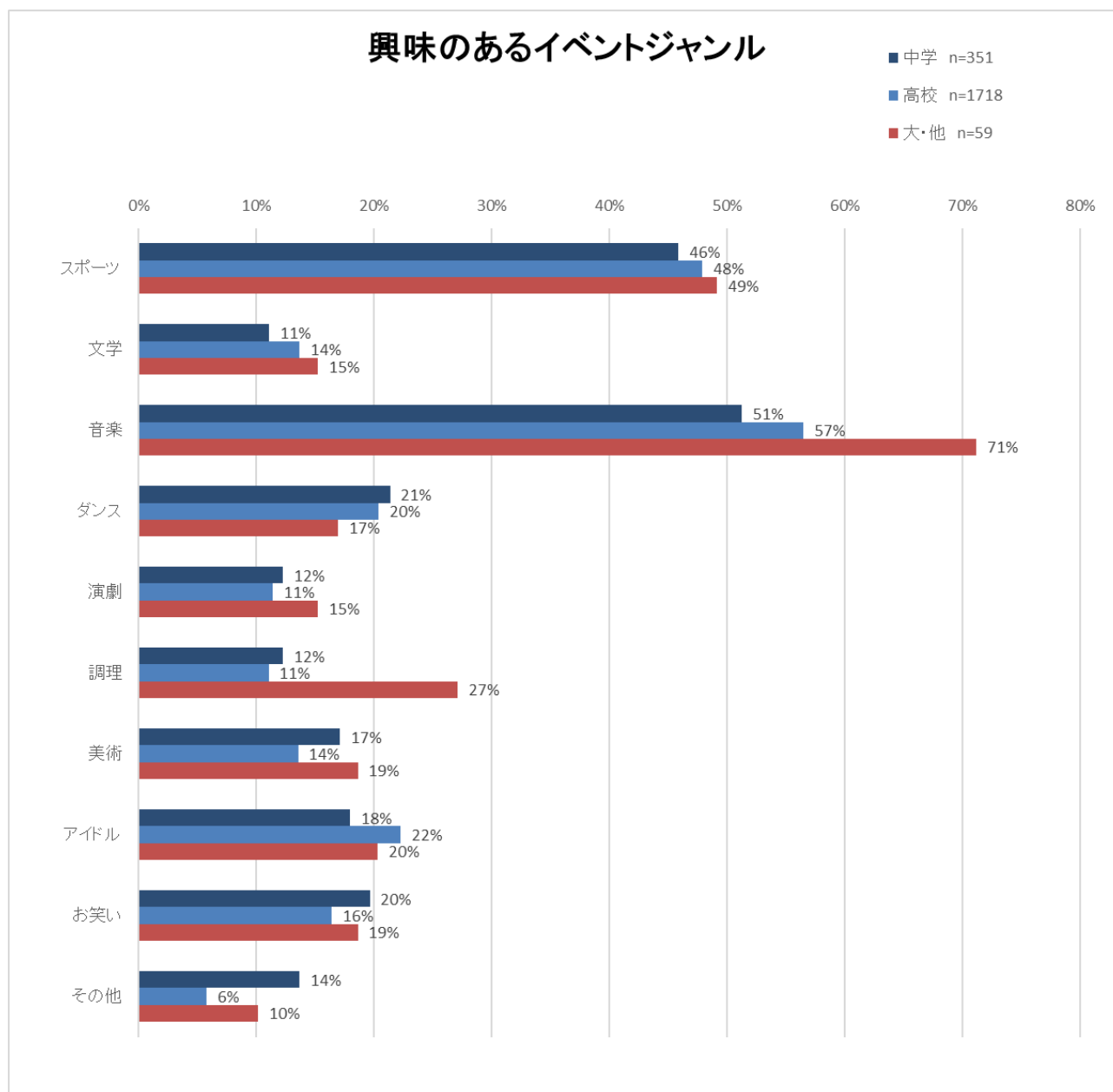


回答件数

	交流	将来	役立つ知識	興味分野	直接体験	披露の機会	その他	合計
中学生	90	90	149	224	100	17	9	679
高校生	425	609	700	1149	405	100	22	3410
大学生・その他	27	28	31	50	15	2	0	153

「その他」の回答内訳

- 13件 楽しいかどうか、面白いかどうか
- 3件 推しのライブ、推しに会える
- 各2件 参加しない、わからない
- 各1件 小さい子供が遊べる、大学の書類に書いても問題がない、好きなだけ騒げる、自分が参加したければするだけ、友達がいる、何かもらえる、その日の刺激となる
- AO入試の為に記録を作れるか、人
- 3件 無記入



回答総数

	スポーツ	文学	音楽	ダンス	演劇	調理
中学生	161	39	180	75	43	43
高校生	823	235	971	350	196	190
大学生・その他	29	9	42	10	9	16
	美術	アイドル	お笑い	その他	合計	
中学生	60	63	69	48	781	
高校生	233	383	282	99	3762	
大学生・その他	11	12	11	6	155	

「その他」の回答内訳

- 各1件 占星術、生物、物理、英語、医療、情報関係、オープンスクール、宗教、看護、建築、K-pop、国際、地政学 ニュース、哲学、コミケ、芸能、俳優（女優）、防衛、DIY、動物、裁縫、バレエ、理系、服飾、語学、写真（カメラ） コミュニケーション、精神、歌手、推し、経済、プロ野球、車、産業、ジャニーズ 進学、マーケティング、テーブルサッカー、CG、トークショー、カードゲーム、娯楽、航空祭、HIPHOP、百人一首、博物館、経済、歌舞伎、ニコ会議、最新の技術、プログラミング、SDGs、宇宙、栄養学、リハビリ、英語、国際交流
- 各2件 化学、美容、e-sports、商学、心理学、ボーカロイド、環境、映像、勉強（学習系）、映画 鉄道・機械（組み立てWS）
- 各3件 歴史、工学系統、教育、科学技術、政治、クイズ、eスポーツ 、数学
- 6件 漫画
- 6件 声優
- 29件 ゲーム
- 24件 アニメ
- 3件 興味がない
- 4件 ない
- 3件 無記入

イベント参加において重視する点については、「興味がある分野である」を挙げた者が67%と最も多く、次いで「将来のためになる話が聞ける」を挙げた者が34%、「交流の輪が広がる」を挙げた者が25%となった。中学・高校別にみても、高校生の方が年齢を重ねた分キャリアパスへの意識が高いためか、中学生よりも「将来のためになる話が聞ける」を挙げる者の割合がやや高い傾向がみられたが、ほぼ同様の結果となった。

興味のあるイベントのジャンルについては「音楽」を挙げたものが56%と最も多く、次いで「スポーツ」が48%、「アイドル」が22%となった。中学・高校別にみても、多少の誤差はあったものの、ほぼ同様の傾向がみられた。

自由記述欄

分類	意見	数
①館や青少年フロアへのご意見・要望	サウンドスタジオを再開してほしい	2
	テーブルサッカーを再開してほしい	1
	テーブルサッカーの台数を増やしてほしい	1
	卓球を再開してほしい	6
	サッカーコート、フットサルコート、バスケットコートがほしい	3
	色々なお店（レストラン、コンビニ、売店）を設置してほしい	5
	フェンダーのギターアンプを置いてほしい	1
	Wi-Fi 環境を整備してほしい	2
	宿泊施設がほしい	2
	友人と会話のできるスペースがほしい	1
	トレーニング設備を設置してほしい	1
	駐輪場を増やしてほしい	1
	個室ブースを設置してほしい	1
	パフォーマンススタジオをカーテンを閉めて利用したい	1
	充電できる場所がほしい	1
	中高生専用の自習室がほしい	1
	青少年が無料で利用できるワークスペースがほしい	1
	席に囲いがほしい	1
	座席の数を増やしてほしい（館）	2
	勉強できる席を増やしてほしい（全館、B1）、集中して勉強に取り組めるスペースがほしい	10
	もっと大きくしてほしい、広くしてほしい（B1）	2
	複合機能施設であることをもっと売り出すべき	1
	CD や映像の貸出もしてもらいたい	1
	職員の態度が悪い	3
	清潔であってほしい	1
	新型コロナウイルス感染症対策に努めてほしい	3
	事前に館内の混雑具合を確認できるようにしてほしい	1
	毎週イベントを実施し、人を集める工夫をすべき	1

① 館や青少年フロアへのご意見・要望	本を売り出すのはどうか	1
	本を増やしてほしい	1
	ジャニーズが載っている雑誌を増やしてほしい	1
	隣接していない市に住む人でも図書カードが作れるようになってほしい	1
	アニメ・ゲーム関連の本を増やしてほしい	1
	市外の人間にも本の購入希望をできるようにしてほしい	1
	一部の壁に鏡のようなものが設置されていて、内部の景色が反射するので構造がわかりづらい	1
	空気の循環を意識してほしい（臭いが気になり、頭痛がするため）	1
	知名度を上げてほしい	1
	覚えにくいので、名前を変えたほうが良いと思う	1
	感染症対策として、勉強する人は追い出してほしい（場所不明）	1
	相席部屋がほしい	1
	食事スペースがほしい	1
	B2 フロアを以前のように使いたい	1
	B2 の灯りを明るくしてほしい	1
	B2 とスタディコーナーの利用時間をずらしてほしい	2
	電話で席の予約ができるようになってほしい	1
	自習スペースの利用が気軽にできるものだといい（B2）	1
	利用方法がわかりづらい	1
	B2 の臭いをどうにかしてほしい	1
	市外の人間も利用できるようにしてほしい（B2）（ICU 小金井市）	3
	B2 が満席の際、少人数の人をカウンター席に移動させてほしい（コロナ前を想定？）	1
	B2 で友達と話したり、勉強をしたい	2
	今のままの武蔵野プレイス	2
	皆が楽しめるような施設、楽しく利用できる場所	2
	気軽に使える施設、遠慮なく使える施設、利用しやすい施設	7
	様々なスポーツができる場所	2
	静かな場所、落ち着いた場所、勉強に集中できる場所	7
	友人と集まって話や勉強を一緒にできる場所	1
	開放的で過ごしやすい施設	1

② イベント要望	普段自分が学んでいないコアなイベント	1
	芸能人、有名人を招いたイベント（伊藤健太郎）	3
	音楽イベント	1
	学生同士の交流会	1
	Kpop ダンススクール	1
	大きな紙を自由に切り、書きたい人に渡していきつなぎ合わせ、1枚の大きな絵を作るイベント	1
	ダンスバトル	1
	ゲームの大会（大乱闘スマッシュブラザーズ）	1
	スポーツのイベント	2
	アイドルのライブ、アイドルのイベント（乃木坂、LDH、なにわ男子）	5
	吹奏楽、軽音楽の発表場所	2
	演劇関係のイベント	1
	大食い大会	1
	楽しいイベント	1
	卓球大会	1
	セミナー（関暁夫）	2
	鉄道・艦船関連のイベント	1
	お笑いのイベント	1
	イラストコンテスト	1
	運動会	1
	PT の研修	1
	オンラインで参加できるイベント	1
	ものづくりのイベント	1
	密にならないようなイベント	1
	小説家に話を聞くイベント	1
③ 感謝・応援・感想	感謝	
	おかげ様で受験に受かった。感謝している。	1
	いつもお世話になっています、いつもありがとうございます。	3
	今後もよろしくお願いします。	1

③感謝・応援・感想	応援	
	頑張ってください、コロナ禍に負けず頑張ってください	4
	感想	
	また行きたい。	1
	蔵書数が多く、満足している。	1
	自主消毒や対策ムービーなど、感染症対策が素晴らしい。	1
	B2 が勉強しやすい環境になってうれしい。	3
	wifi 設備がうれしい。	1
	とても満足している。	1
	大学受験時によく利用していた。	1
	コロナの影響で頻度は減ったが利用している	1
	図書施設がメインではなく、サブだと思っていた。	1
	駅から近いから利用しやすい。	1
	卓球をしたことが印象に残っている	1
	新しい居場所をくれて良かった。	1
	今後利用したい	11
	アンケート表紙のキャラクターが気になる	1
	会議室等をたまに利用する。	1
	存在を知らない、どこにあるかわからない、初めて知った。	5
	他の施設で足りるため、わざわざ行く意味がない。	1